

令和2年ヒウオ生息状況調査結果(第3次調査)

滋賀県水産試験場

(調査日:12月17日、12月22日)

【調査概要】網口1m×2m、長さ8mの網を、下図1の水域の水深約8mを水平方向に約1km曳網し、採集されたヒウオ(アユ仔魚)の数で生息量の水準を評価しています。

1. ヒウオ生息状況



図1 水域別採集尾数

表1 水域別のヒウオ採集尾数および平均体重

調査水域名	ヒウオ採集尾数* (尾/曳網)	平均体重** (mg/尾)
南浜～早崎沖	2	50.7
塩津湾	2	28.7
竹生島周辺	3	57.1
海津～石田川沖	2	199.4
今津沖	8	43.8
船木崎～大溝沖	11	197.2
明神崎～舞子沖	17	110.3
北比良～和邇沖	8	178.0
菖蒲～長命寺沖	1	11.6
全調査水域平均	6	122.7

* 数値は各水域で2回えい網した値の平均。

**全調査水域平均は測定した全個体の平均値であり、調査水域ごとの平均体重の平均値とは一致しないことがある。

2. ヒウオ生息状況の経年変化 (平年値は平成22年から令和元年までの最大値・最小値を除いたものの平均)

表2 ヒウオ採集尾数の経年比較 (尾/曳網)

	第1次	第2次	第3次
H22	25	245	268
H23	378	371	97
H24	23	24	8
H25	189	28	8
H26	56	15	10
H27	769	70	14
H28	15	194	64
H29	50	6	3
H30	289	87	14
R1	52	70	20
平年値	133	92	29
R2	96	49	6

表3 ヒウオ平均体重の経年比較 (mg/尾)

	第1次	第2次	第3次
H22	5.0	15.9	25.1
H23	11.8	24.5	38.9
H24	18.1	32.9	31.2
H25	10.6	44.7	50.3
H26	23.9	36.6	50.6
H27	15.8	34.6	92.0
H28	4.7	16.7	30.7
H29	14.8	67.2	178.5
H30	9.2	25.0	47.0
R1	6.7	44.0	63.7
平年値	11.5	32.4	50.5
R2	13.2	37.3	122.7

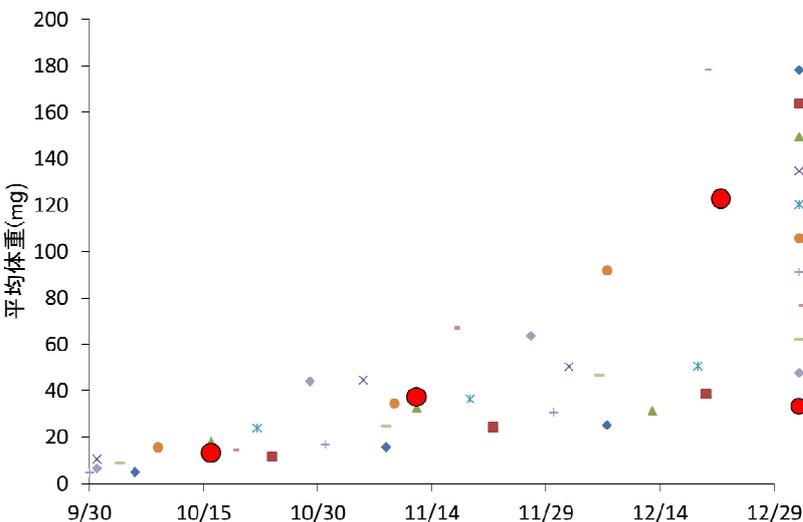


図2 調査日とヒウオ平均体重の関係

・第3次調査で採捕されたヒウオの平均採捕尾数は6尾で、平年の21%でした。また、平均体重は122.7mgで、平年よりも大幅に大きくなりました。

・本調査で使用している曳網は、ヒウオが成長するにつれて遊泳力が高まり採捕されにくくなる特性があります。今回、採捕尾数が少なく、平均体重が大きかったことは、今季の産卵の多くが10月上旬までにほぼ終了していることから、本調査で対象となる小型のアユが少なかったことを反映したものと考えられます。